

News Release

2004年11月22日

ラオックス株式会社(東証第2部:コード8202)
東京都千代田区神田須田町2-19-4(〒101-8556)

船橋市湾岸地区のショッピングセンターに「ビビットスクエア店」開店

ラオックス株式会社(以下ラオックス、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:谷口好市)は、12月1日(水)京成電鉄「船橋競馬場」駅から徒歩5分(JR京葉線「南船橋」駅から徒歩10分)の立地に、「TOKYO-BAY ららぽーと」に隣接して新規開店される、大型ショッピングセンター「ビビットスクエア」(全店舗面積総計:約6万8千㎡、テナント総数:約120店)2階に、ラオックス「ビビットスクエア店」をテナント出店いたします。

「ビビットスクエア」が開店する地域は、千葉県西部の湾岸都市部に属しており、郊外型ショッピングセンターとして、車による広いエリアからの集客が見込まれます。当社としては、所要時間30分想定で計算し、対象商圏世帯が、約121万世帯(人口=約290万人)、年間来場者総数は、800万人と想定しています。

ラオックス「ビビットスクエア店」のショップ・コンセプトは、「遊びと暮らしの電気やさん」で、薄型TV・DVDレコーダー・デジタルオーディオプレイヤーなどのデジタル家電を分かりやすく展示するほか、映像も楽しめるパソコンの楽しい使い方提案や、どなたにも快適に使いこなしていただける<ユニバーサル・デザイン>を志向した家電製品などを充実させるとともに、理美容・健康関連器具も自由に使用体験ができるように工夫いたしました。

また、全売場の約3分の1のスペースに、鉄道模型・プラモデル・テレビゲームなど、総合エンターテインメント・ショップとして秋葉原で人気の高い「ASOBITCITY」(アソビットシティ)を展開。競合他店との圧倒的な差別化を図ると同時に、メインターゲットである団塊世代層および団塊ジュニア層が、家族揃って何度お越しいただいても楽しめるエキサイティングな「お買い物」作りを目指します。

なお、「ビビットスクエア店」開店により、千葉地区におけるラオックスの直営店舗は、9店舗、全地区合計で51店舗になります。(注=子会社等を含むグループ合計では、128店舗)また、ASOBITCITYの郊外(秋葉原以外)展開は、10店舗目になります。

店舗データ

店 名 = ラオックス「ビビットスクエア店」

住 所 = 〒273-0012 千葉県船橋市浜町2丁目2番7号 ビビットスクエア内

電 話 = 047-420-9111 F A X = 047-420-9200

面 積 = 約 3,300 m² (契約面積)

商品構成 = 一般家電商品・A V関連商品・情報関連商品・ゲーム、ホビー関連など。

営業時間 = 午前 10 時 ~ 午後 9 時

定 休 日 = なし

駐 車 場 = 1,540 台

スタッフ = 秋山 宗一 店長ほか社員 21 名。パートアルバイト若干名。

本件に関するお問い合わせ先：

ラオックス株式会社

広報室 部長 山下 巖

電話 = 03-5297-3841 (直通)

[E-mail=yamasita@laox.co.jp](mailto:yamasita@laox.co.jp)

以上

LAOX